

都市空間の 可変的利用方策に関する調査研究 ～まちに賭ける～

国土交通省 国土交通政策研究所
前研究官 阪井 暖子

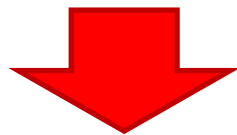
平成27年5月20日

1. 調査研究の背景と目的
2. 可變的利用に関する全国市区町アンケート結果
3. 参考事例調査からの知見
4. 有識者の言霊
5. 可變的利用についての概念整理とモデル提案
6. まちに賭ける

1. 調査研究の背景と目的・方法

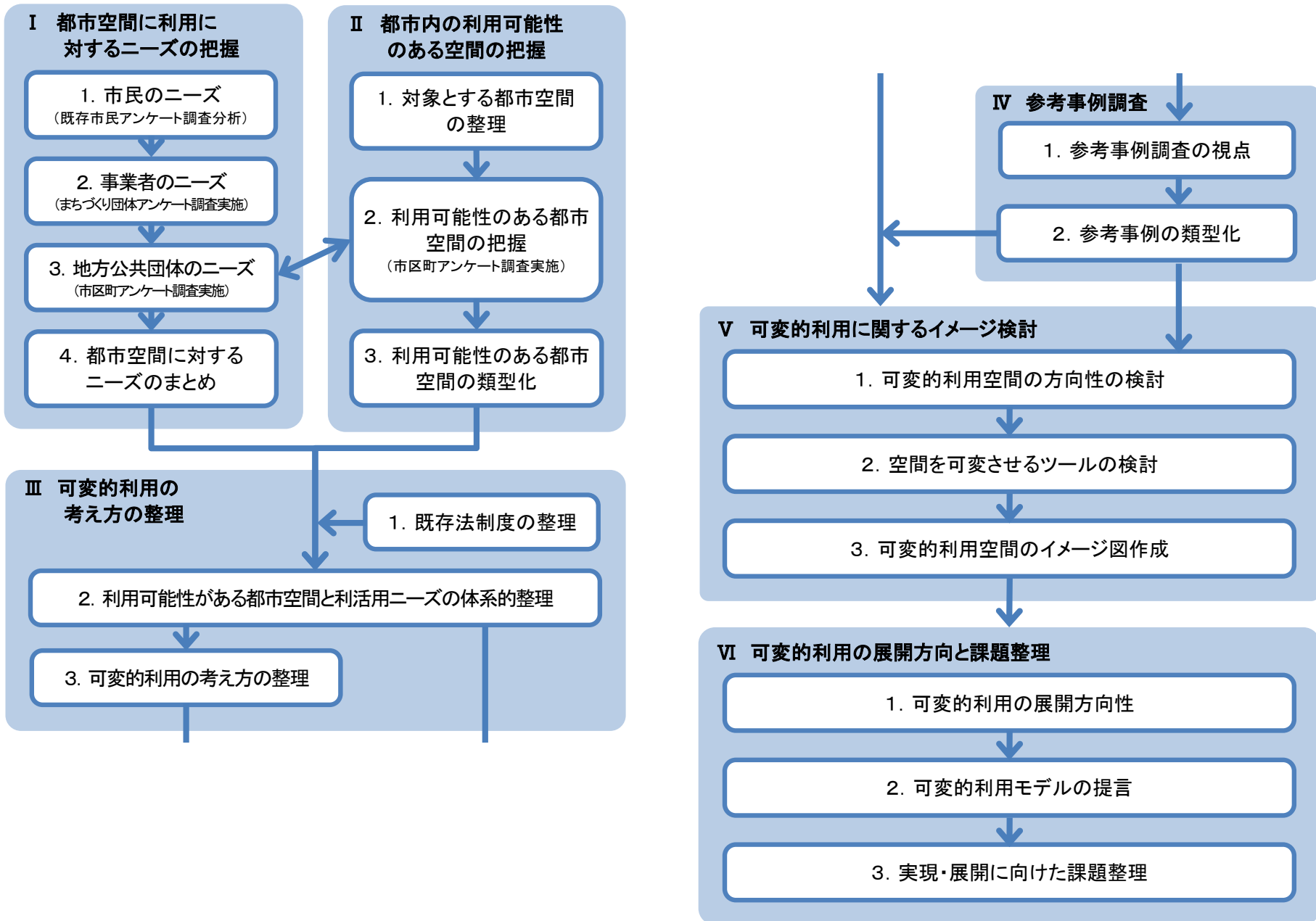
1. 調査研究の背景・目的

- コンパクトシティのまちづくりが推進
- 都市生活や活動に必要とされる空間利用へのニーズの多様化・多層化
- 空間の多様な活用が求められる。



- 空間の用途や領域を自在に変化させることで、公物管理者、市民、事業者の三者にとってwin-win-winの三方良の関係が成り立つような都市空間の新たな利活用方策＝「可變的利用」のあり方の概念整理、実現手法、制度を検討

1. 調査研究の背景と目的・方法



1. 調査研究の背景と目的・方法

主要調査研究内容

- ① 公共空間利活用に関する可能性とニーズ把握のためのアンケート
- ② 可変的利用のイメージ構築、ツール模索のための国内外の参考事例調査
- ③ 可変的利用の概念整理・イメージ構築のための公共空間利活用第一線者への有識者ヒアリング

全国市区町アンケートの結果

目的:都市空間における可変的利用の可能性のある公共空間
(公物空間)の有無・利用ニーズ
整備時とは異なる用途で公共空間を活用している実際の
事例把握

対象:全国の都市計画区域を持つ市区町(1,339市区町)

調査方法:

電子メールによる回答票ファイル送付、回収

都道府県担当窓口を通じて調査票、回答票ファイルを展
開。回答は直接調査主体にメール回答

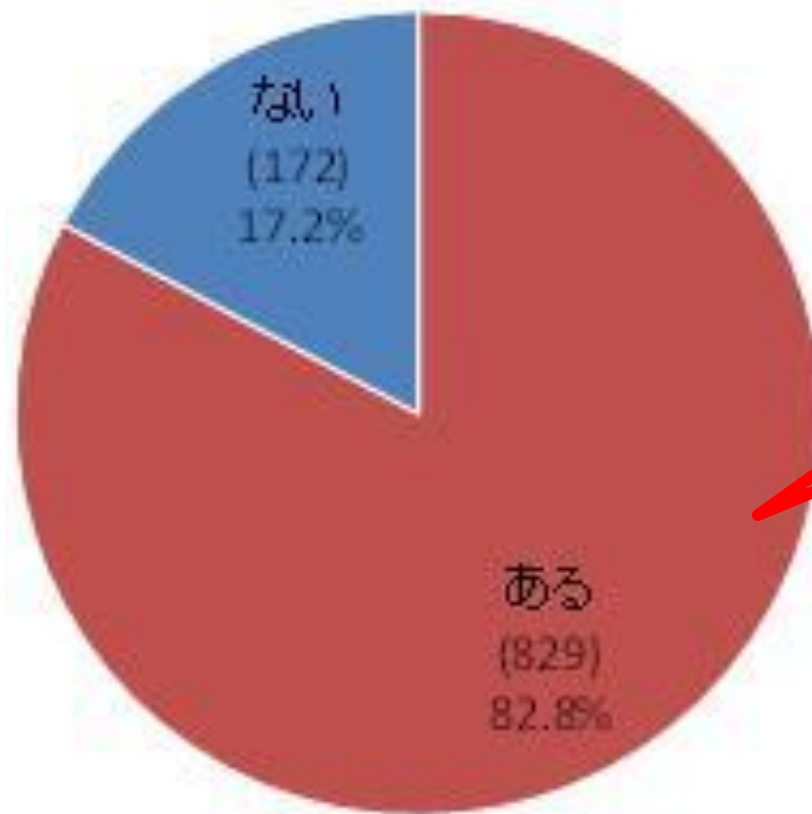
調査期間:2014年12月11日～2015年2月27日(回収分迄)

回収結果:配布数1,339件、回収数1,001件、回収率74.8%

※全国のまちづくり団体も対象に別途調査

市区町の担当者の 公共空間利活用ニーズ

利活用できる空間の有無(問1-1)



現用途と異なった
使い方ができる
8割以上

n=1,001

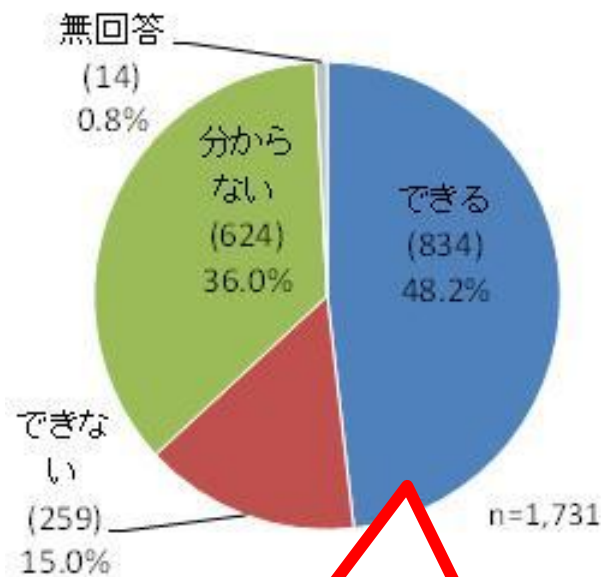
2. 可変

主な利活用目的

施設番号	主な施設	活用できる公共空間	主な利活用目的																											
			10 イベント開催	15 人が集まること	9 にぎわい形成	6 休憩・憩い・やすらぎ	16 交流	2 遊び場・子育て支援	1 防災・防犯	12 飲食	18 コミュニティ	5 公園／緑地・花	11 買い物	7 景観形成・保全	19 レジャー・娯楽	24 情報発信・案内	13 駐車・駐輪	20 スポーツ全般	17 観光	8 自然	25 魅力度UP	21 歴史・文化・芸術	3 高齢者・福祉・医療	4 歩行快適性	22 図書・読書・学習	26 個性の発揮	23 生活利便機能	14 交通（自転車道など）	27 分らない	28 その他※
合計	対回收総件数(%)	4574	316.2	221.5	196.0	188.1	160.6	125.0	119.5	112.9	103.7	102.2	92.4	85.9	84.9	80.5	80.1	73.0	71.3	59.9	57.8	45.6	45.2	39.4	34.0	31.2	27.8	20.6	11.0	5.8
24	公園	48.6	41.6	28.9	22.3	24.7	20.3	21.6	19.2	13.6	14.7	18.2	10.0	13.8	16.0	5.0	7.5	15.8	9.2	14.3	5.9	5.2	6.7	4.8	3.3	3.0	1.2	1.1	0.4	0.6
36	官公庁施設	44.1	34.3	26.1	19.9	16.3	15.9	9.7	13.8	8.3	11.3	5.1	7.4	3.2	4.5	10.8	11.3	3.1	3.6	1.1	4.1	5.6	5.3	0.8	4.3	2.2	3.6	0.9	0.6	0.4
31	学校・図書館、その他教育文化施設	36.8	25.6	19.4	12.6	11.9	16.7	18.5	15.2	5.7	13.3	5.3	4.8	2.5	6.6	7.3	9.0	13.2	2.7	1.4	2.9	8.9	7.0	0.9	9.7	2.6	2.6	0.7	0.5	0.5
15	駅前広場	30.9	27.6	19.7	22.7	12.7	14.1	4.1	4.8	11.0	5.5	4.9	8.6	3.5	3.4	10.3	4.1	0.9	8.2	0.7	6.2	2.6	1.0	2.6	0.8	2.7	2.3	1.5	0.2	0.2
21	河川敷	25.7	16.7	11.0	8.5	14.6	7.9	10.0	3.8	4.9	4.8	10.1	3.0	8.6	11.0	0.9	5.1	8.8	4.2	9.3	3.1	0.8	1.1	3.6	0.9	1.4	0.2	2.1	0.2	0.2
25	緑地	22.4	15.6	12.3	9.1	12.2	8.9	9.3	8.8	6.1	7.5	9.8	4.6	9.0	6.1	2.5	3.8	4.6	4.8	8.9	3.0	2.5	3.3	2.2	1.3	1.6	0.9	1.1	0.5	0.1
2	一般道の車道	22.0	18.9	11.5	11.9	5.5	6.6	1.6	1.8	7.8	3.5	1.2	7.3	1.9	2.7	2.2	2.9	3.1	4.1	0.2	3.3	1.2	0.2	3.5	0.3	1.9	1.0	3.0	0.0	0.2
17	駐車場	21.5	19.1	10.6	10.3	5.1	7.8	3.6	6.0	5.9	4.1	1.2	4.9	0.6	2.7	3.1	4.6	1.8	3.0	0.3	1.4	0.8	0.6	0.4	0.5	0.7	0.6	0.3	0.1	0.5
6	一般道の歩道	15.6	11.7	6.8	9.4	7.2	4.7	1.3	1.7	7.9	2.4	2.2	5.7	2.5	1.7	2.4	1.8	0.8	2.5	0.5	2.9	1.6	0.5	3.0	0.6	1.3	0.9	1.4	0.1	0.1
32	病院・保育所、その他医療・社会福祉施設	15.2	9.7	8.4	4.7	5.8	7.3	8.4	7.1	2.4	5.5	2.8	1.9	1.4	2.6	2.7	3.4	2.2	0.7	0.5	1.2	2.1	7.6	0.4	2.0	0.9	1.7	0.5	0.4	0.5
26	ポケットパーク	14.7	8.8	7.0	5.8	9.5	5.3	4.7	4.4	4.1	4.5	5.8	3.2	5.7	2.4	2.0	1.7	1.4	2.1	3.4	2.1	1.5	1.8	1.2	1.1	1.3	0.6	0.1	0.5	0.0
14	駅舎	11.9	8.4	6.6	7.5	5.6	5.7	1.7	2.3	4.0	2.2	0.5	3.8	1.0	1.2	6.5	0.6	0.2	3.9	0.0	2.4	1.3	0.9	0.8	0.9	1.3	2.3	0.3	0.2	0.2
22	堤防、護岸	10.0	4.8	3.2	2.5	5.3	1.8	2.3	2.1	1.3	0.9	4.0	0.7	4.1	2.7	0.4	0.6	1.9	1.8	3.3	1.0	0.3	0.4	2.3	0.3	0.1	0.1	1.2	0.2	0.0
35	公営住宅団地	9.8	3.7	3.6	3.3	3.9	3.5	4.7	3.8	1.4	3.5	3.2	1.7	1.1	0.7	1.8	2.4	0.6	0.2	0.4	1.2	1.3	3.3	0.5	0.9	1.0	1.7	0.2	0.8	0.3
5	歩行者優先道路	9.2	8.1	6.4	7.7	4.4	3.9	1.5	0.8	5.3	2.7	1.0	5.1	1.5	0.9	2.6	0.3	0.5	1.8	0.2	2.4	1.5	0.2	1.9	0.6	1.2	0.5	0.5	0.1	0.0
7	歩行者専用道	9.2	5.7	4.1	4.9	6.1	3.9	2.4	1.1	3.6	2.2	2.8	2.7	3.0	1.1	1.6	0.5	0.4	1.3	1.1	2.0	1.0	0.7	2.8	0.6	1.1	0.4	0.6	0.3	0.0
12	道路橋	8.6	3.5	2.8	2.1	3.2	1.9	2.4	1.3	1.4	2.7	1.3	1.0	1.3	1.0	4.7	1.7	0.9	0.5	0.8	0.6	0.3	0.2	0.2	0.8	0.8	0.5	0.2	0.0	
20	水面	8.6	4.8	2.8	3.0	3.7	2.1	2.8	0.8	0.6	1.4	1.7	0.3	3.6	4.6	0.5	0.1	2.4	3.0	4.5	1.7	0.7	0.2	0.5	0.4	0.7	0.3	0.6	0.2	0.1
11	歩道橋	8.4	5.1	3.2	4.3	3.3	1.9	0.5	0.9	2.2	1.0	2.0	1.3	0.7	3.2	0.4	0.0	1.5	0.3	1.6	1.0	0.2	1.8	0.1	1.0	0.5	0.0	0.2	0.0	
4	歩車分離なしの細街路	7.9	4.8	3.2	3.5	2.5	2.7	1.2	1.2	2.2	2.6	0.3	1.7	1.0	1.0	0.8	0.7	0.6	1.3	0.1	1.4	0.9	0.2	2.2	0.0	0.6	0.4	0.6	0.2	0.1
29	下水道	7.7	3.6	2.0	0.8	2.3	1.3	1.4	2.0	0.5	0.4	3.2	0.5	1.2	1.0	0.9	0.9	1.6	0.1	0.5	0.4	0.2	0.2	0.1	1.3	0.1	0.5	0.2	0.8	0.2
23	治水施設	6.8	4.1	2.9	1.8	3.0	1.8	2.0	2.1	0.6	1.2	2.3	0.3	2.1	1.8	0.7	0.9	1.8	1.8	2.3	0.6	0.2	0.4	0.4	0.4	0.3	0.0	0.1	0.1	0.2
30	ごみ焼却場	5.3	2.9	1.2	0.7	1.7	1.1	1.1	1.2	0.2	0.5	1.2	0.2	0.6	0.7	0.8	0.6	0.8	0.2	0.5	0.3	0.1	0.4	0.1	1.0	0.3	0.5	0.0	0.6	0.1
8	地下道	4.9	2.2	1.6	2.0	1.6	1.5	0.6	1.3	1.4	0.3	0.5	1.4	1.0	0.1	1.6	0.7	0.3	0.2	0.2	0.9	0.9	0.1	0.8	0.0	0.7	0.3	0.2	0.3	0.0
13	鉄道橋	4.9	2.1	1.5	1.6	1.6	1.3	1.6	1.3	2.0	0.6	1.1	1.9	0.6	0.6	1.3	3.0	0.7	0.8	0.3	0.8	0.7	0.5	0.1	0.3	0.5	0.6	0.3	0.1	0.1
19	空港・港湾	4.9	4.0	2.6	2.6	2.1	1.7	0.8	0.9	1.9	0.4	1.1	1.0	1.0	1.9	0.8	0.9	0.5	2.1	0.5	0.6	0.7	0.5	0.1	0.3	0.3	0.3	0.2	0.1	0.0
33	市場	4.7	3.9	2.9	2.7	1.5	2.0	0.8	1.5	2.3	1.0	0.5	2.8	0.3	0.6	0.9	1.6	0.2	1.5	0.3	0.7	0.3	0.3	0.2	0.4	0.4	0.4	0.1	0.2	0.0
38	その他1()	4.7	2.6	1.8	1.5	1.5	1.9	0.9	0.6	0.6	0.8	0.3	0.3	0.8	0.7	1.2	0.6	0.9	0.2	0.5	0.3	0.3	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.4	
9	環境施設帯	4.6	1.6	1.0	1.3	2.4	0.5	1.1	0.6	0.9	0.7	2.0	0.7	2.6	0.7	0.6	0.4	0.5	0.2	0.9	0.5	0.4	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
10	法面	4.3	0.4	0.5	0.7	0.7	0.3	0.3	0.5	0.4	0.1	1.9	0.2	2.8	0.3	0.9	0.4	0.1	0.2	1.5	0.2	0.1	0.1	0.1	0.0	0.1	0.2	0.1	0.3	0.3
18	駐輪場	4.3	1.9	1.0	1.1	1.4	0.8	0.4	1.3	0.9	0.5	0.2	0.8	0.1	0.6	1.6	2.1	0.1	0.5	0.0	0.3	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1	0.5	0.2	0.2	0.1
28	上水道	3.7	1.3	0.8	0.5	0.6	0.4	0.4	0.8	0.1	0.2	0.8	0.1	0.5	0.1	0.5	0.2	0.2	0.0	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0	1.1	0.1	0.6	0.0	0.6	0.2
3	自転車走行空間	3.6	1.9	1.0	0.8	1.0	1.0	0.5	0.1	0.5	0.6	0.2	0.4	0.6	0.5	0.6	0.3	0.5	0.6	0.2	0.6	0.2	0.2	0.4	0.0	0.1	0.4	0.7	0.2	0.0
27	墓園	3.1	0.8	0.5	0.2	1.6	0.3	0.3	0.4	0.1	0.3	1.7	0.1	1.0	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	0.9	0.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.5	0.0
37	防災施設	2.7	1.0	1.0	0.2	0.5	0.5	0.4	1.4	0.0	0.4	0.2	0.0	0.3	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
1	自専道の車道	2.3	1.2	0.4	0.4	0.5	0.5	0.1	0.6	0.2	0.1	0.0	0.3	0.2	0.4	0.0	0.1	0.5	0.3	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.2	0.6	0.2	0.0
16	軌道	1.7	0.7	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.4	0.0	0.2	0.2	0.0	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.3	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.3	0.0
34	流通業務団地	1.4	0.9	0.6	0.5	0.3	0.3	0.2	0.4	0.3	0.2	0.3	0.5	0.1	0.1	0.1	0.4	0.1	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.2	0.0
39	その他2()	1.1	0.6	0.4	0.5	0.4	0.5	0.2	0.2	0.3	0.2	0.3	0.3	0.1	0.1	0.2	0.4	0.2	0.5	0.1	0.2	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1	0.1	0.2
40	その他3()	0.3	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0

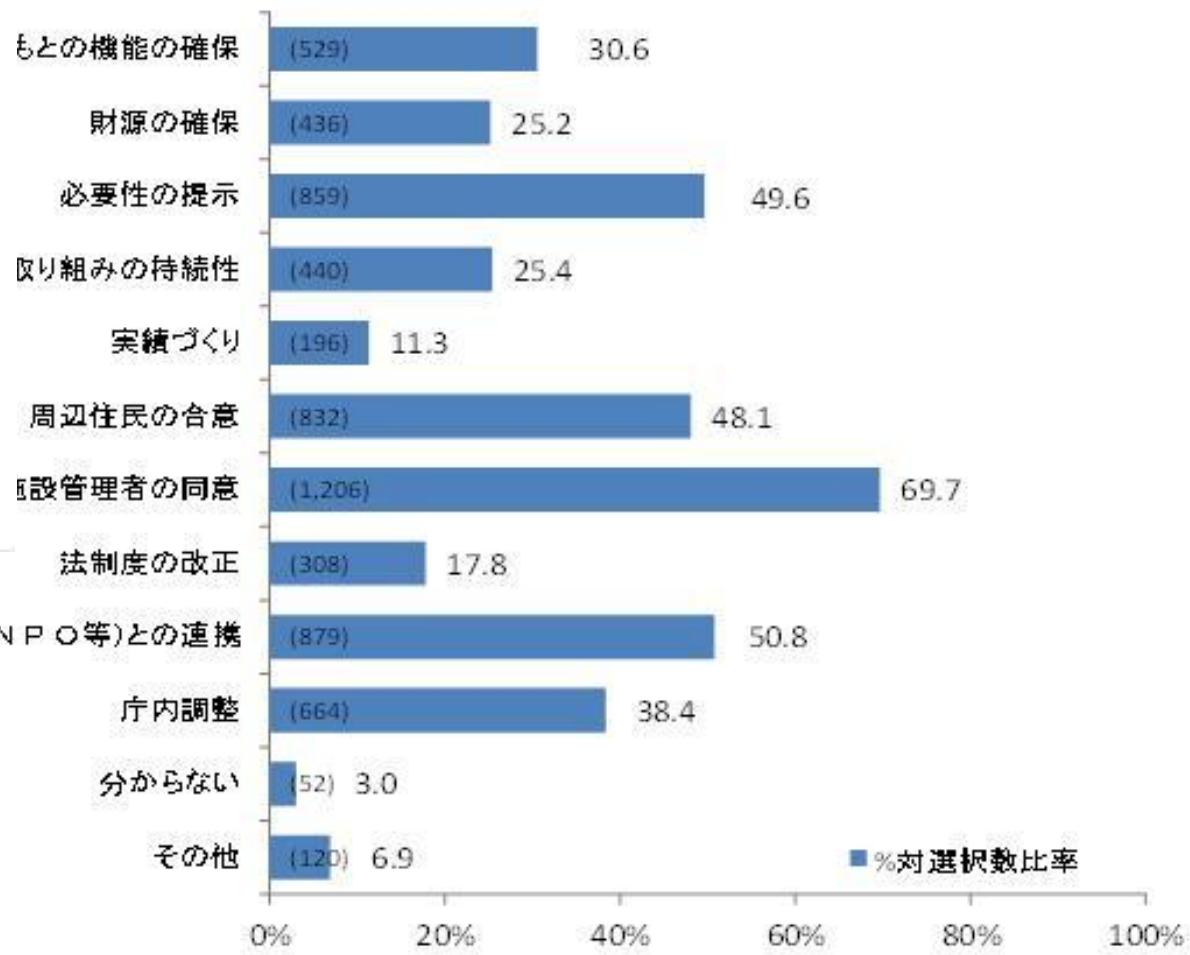
</

現行法制化での実現可能性 (問1-5)



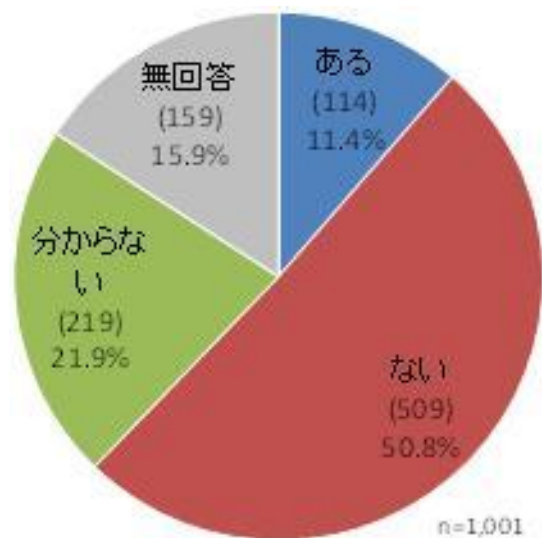
**半数は
今でもできると
考えている**

アイデアを実現するために解決すべき課題(問1-6)(複数回答)

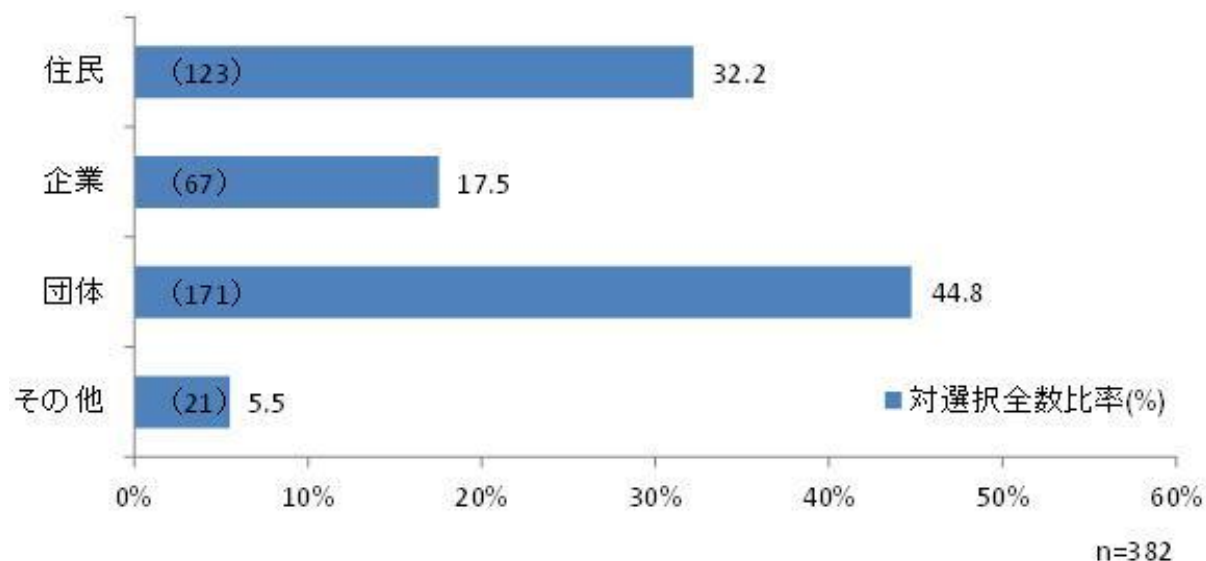


市民・事業者の 公共空間利活用ニーズ

市民や民間事業者等からの公共空間の利活用についての提案や要望(問2-1)

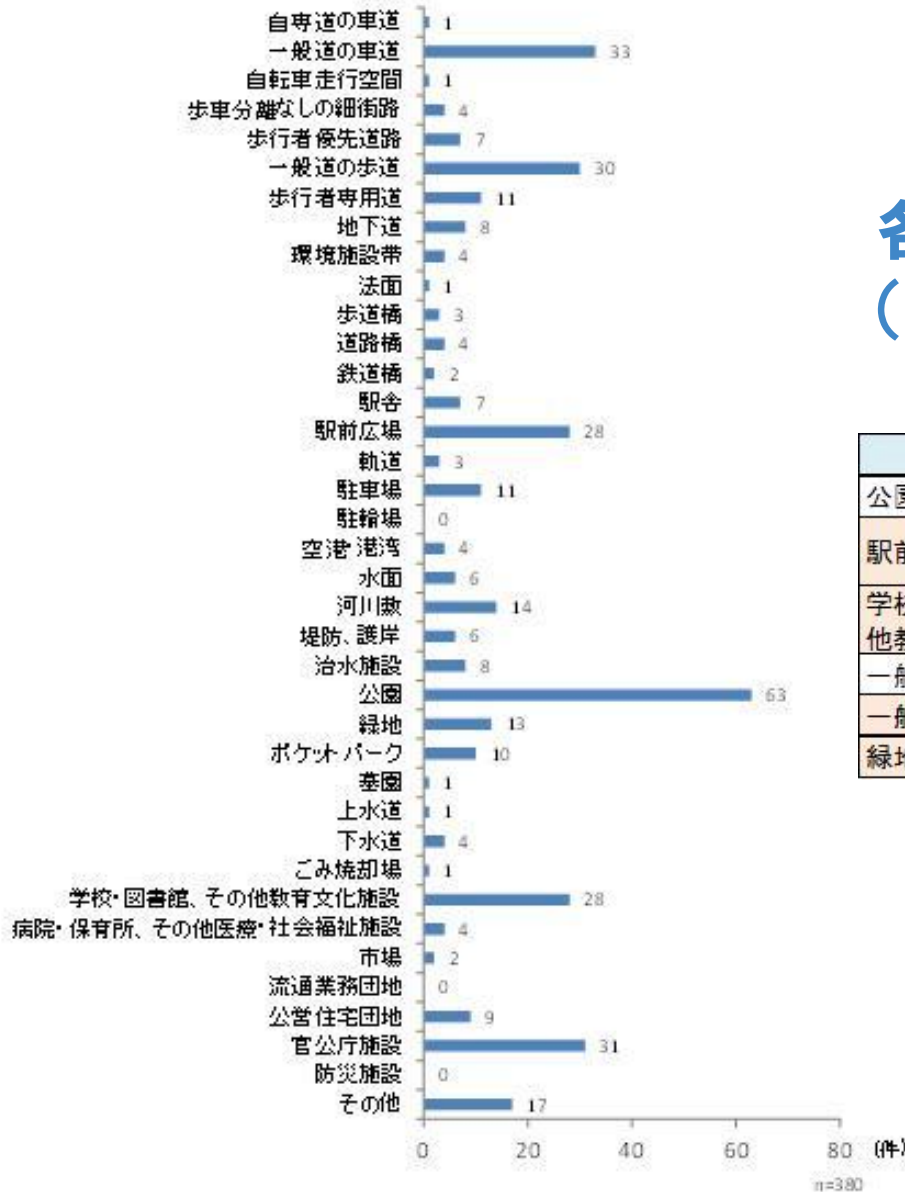


提案・要望の主体(問2-2) (複数回答)



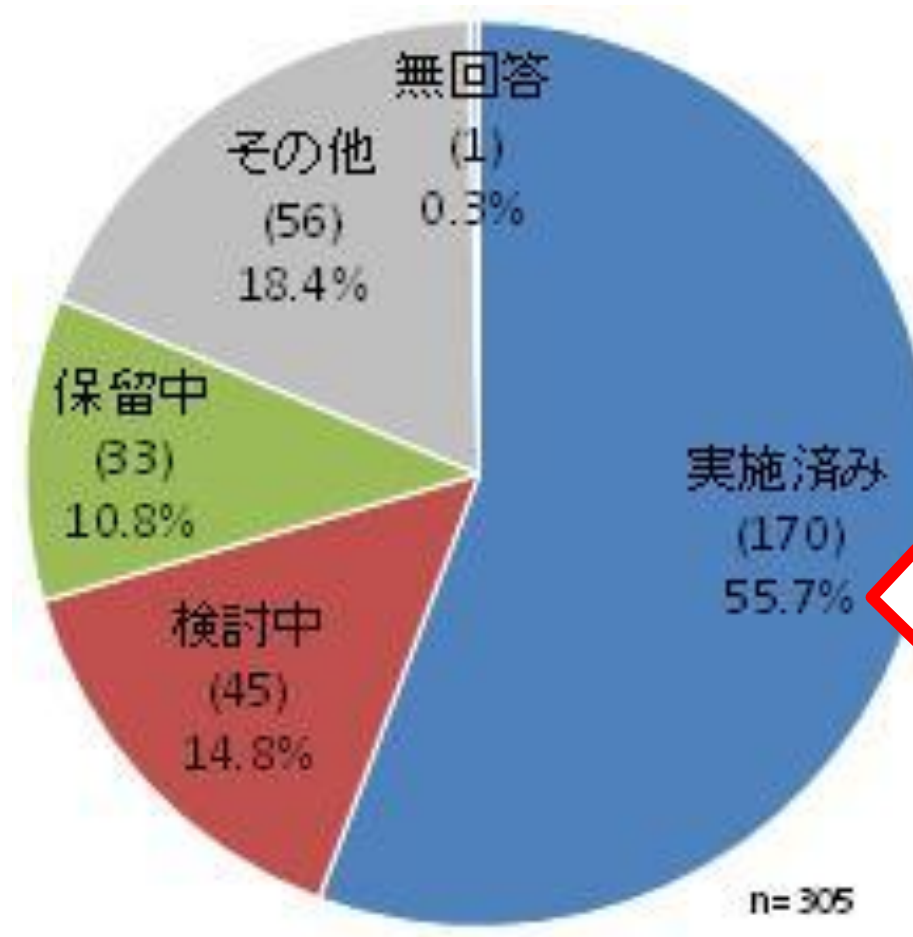
提案・要望の多かった施設(問2-2)

各主体別要望の多かった施設 (上位5位)



住民	企業	団体	合計
公園	公園	公園	公園
駅前広場	その他	一般道の車道	学校・図書館、その他教育文化施設
学校・図書館、その他教育文化施設	学校・図書館、その他教育文化施設	官公庁施設	駅前広場
一般道の歩道	地下道	一般道の歩道	一般道の車道
一般道の車道	駅前広場	駅前広場	一般道の歩道
緑地			官公庁施設

提案・要望への対応状況(問2-4)

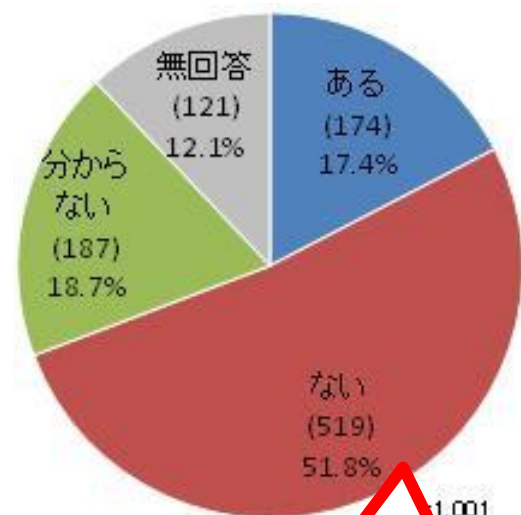


**半数以上は
実施済！
頑張ってる！**

実施している事例の有無と内容 実現にあたって乗り越えた壁

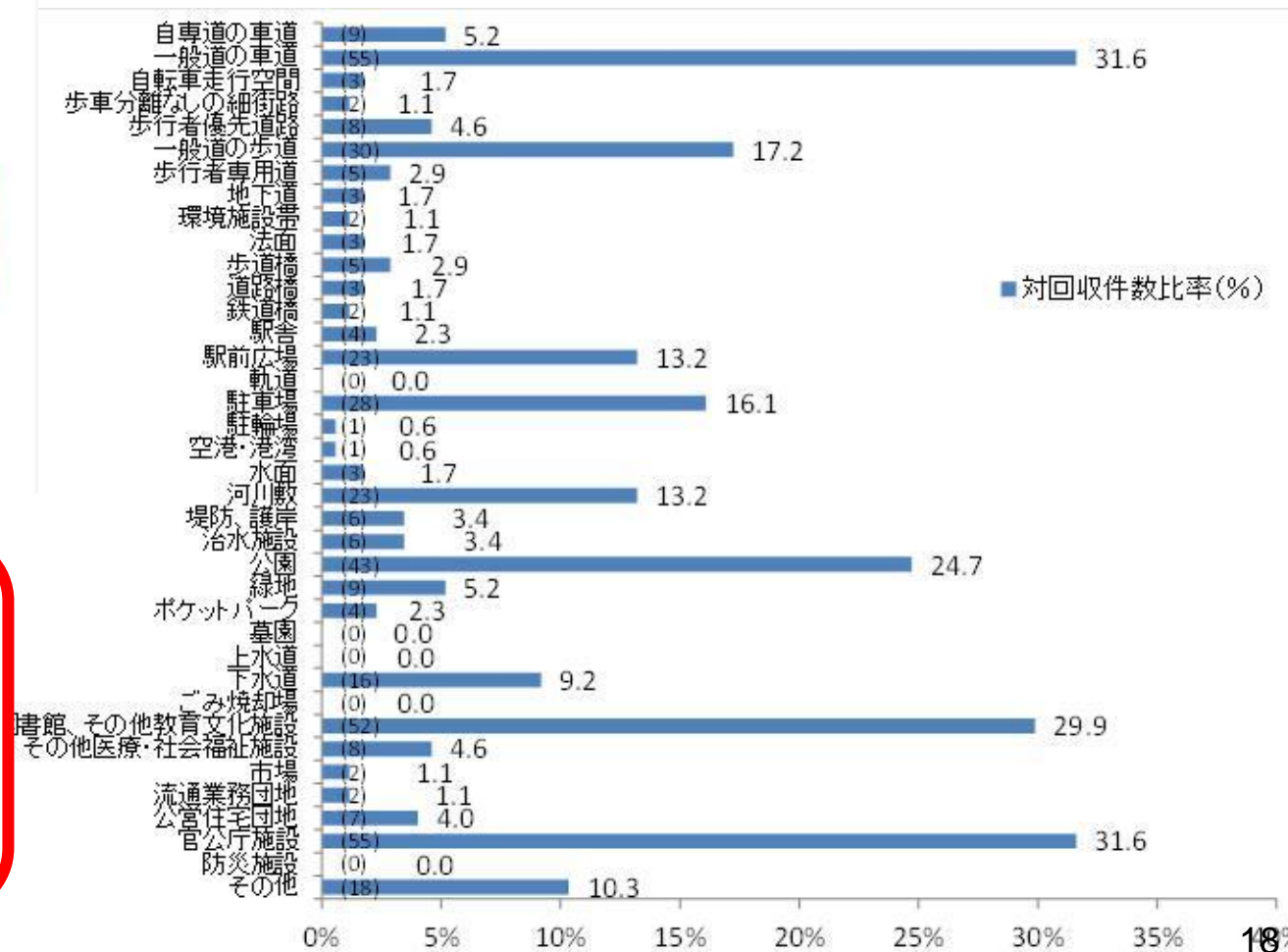
2. 可変的利用に関する全国市町アンケート結果

整備時点とは異なる用途や領域で利活用している公共空間の有無(問3-1)



約2割は
チャレンジ済

整備時点とは異なる用途や領域で利活用している公共空間の事例(問3-2)(複数回答)



参考事例調査

3. 参考事例調査

■ 新たな価値を生み出す創造力

とにかく、空間を楽しみつくす、遊びつくす。

優れた目利きによる見立て力。

高い質のしつらえ

■ パブリックマインド

公共空間 = 誰もが使える空間

やりたいことができる = 他人のやりたいことも容認、相応の負担(占用料)

■ 都市空間の価値の保全・向上

・歴史的文化的価値は唯一無二。この価値の保全

・利用で価値向上・新たな付加価値

専門家による価値保全/価値に対する市民の共通認識

■ 都市のブランド化で「儲けられる」

空間運営組織 = 利活用の利便性向上

管理者 = 空間利用料(占用料)の徴収者

価値創造
の
好循環

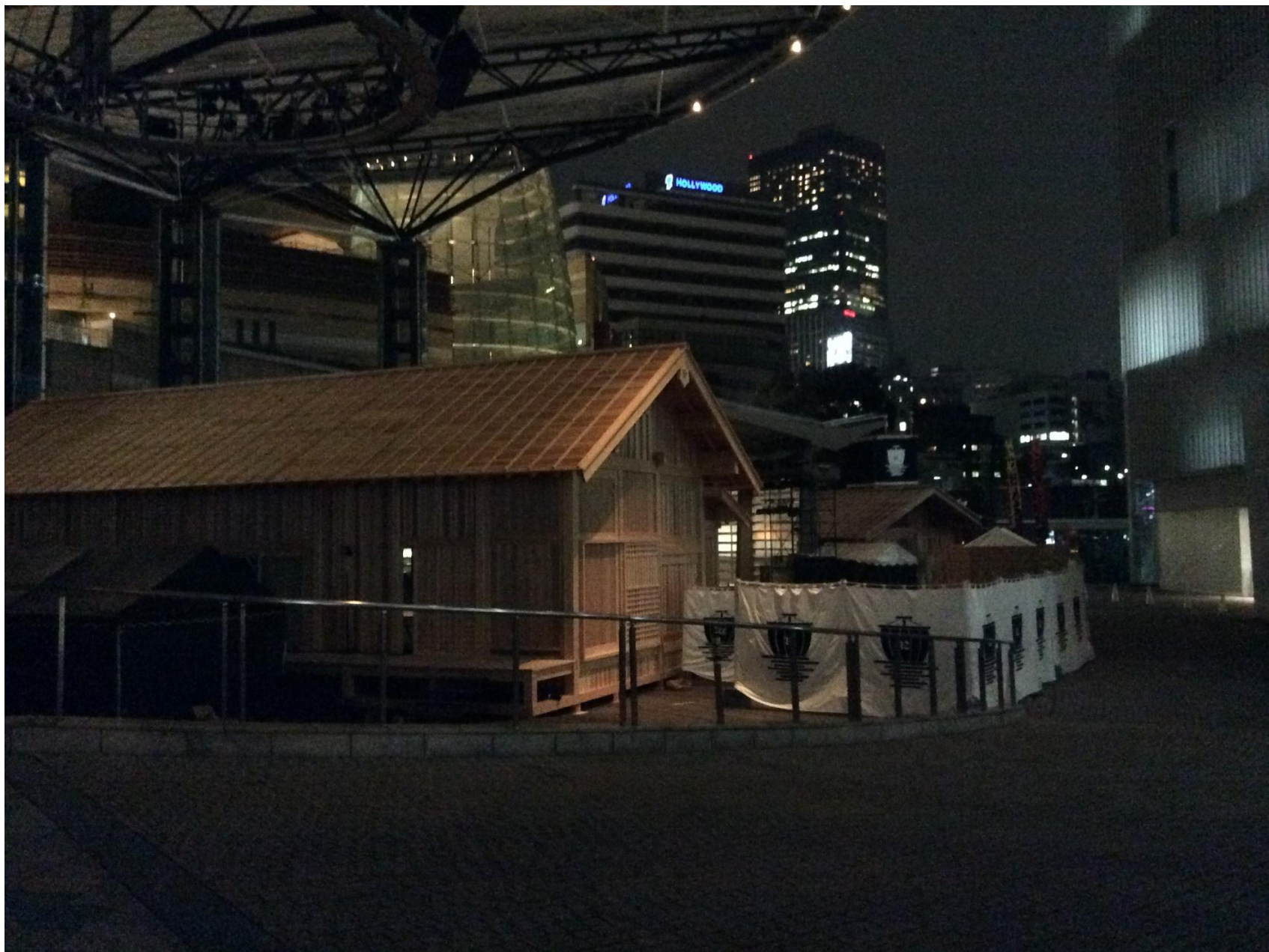


3. 参考事例調査



3. 参考事例調査





3. 参考事例調査





Parking day





Feast on Southwark Bridge at London's Thames Festival © Iain Tuckett

3. 参考事例調査



有識者の言霊

4. 有識者の言霊

明石卓巳氏(レイデックス) 大島芳彦氏(ブルースタジオ) 岡 昇平氏(設計事務所岡昇平) 塚本由晴氏・貝島桃代氏(アトリエ・ワン) 馬場正尊氏(オープンエー)

見立て

にやにや

空気感をよくする

空間を0.5
にしておく
デザイン

決めてしまわない
(ふんわりさせておく)

価値化
クオリティを持たせる

使い手の使い方の
スキルアップ

編集する

シナリオを
デザインする

人をリスペクトする
空間デザイン

ことこと

日常感覚

街の歴史と
文化を掘り
起こす

いま、
ここ、
あなた

小さなところ
小さなこと
小さな成功

継続性

「側感」をなくす

パブリック
マインド

じわじわ

当事者意識

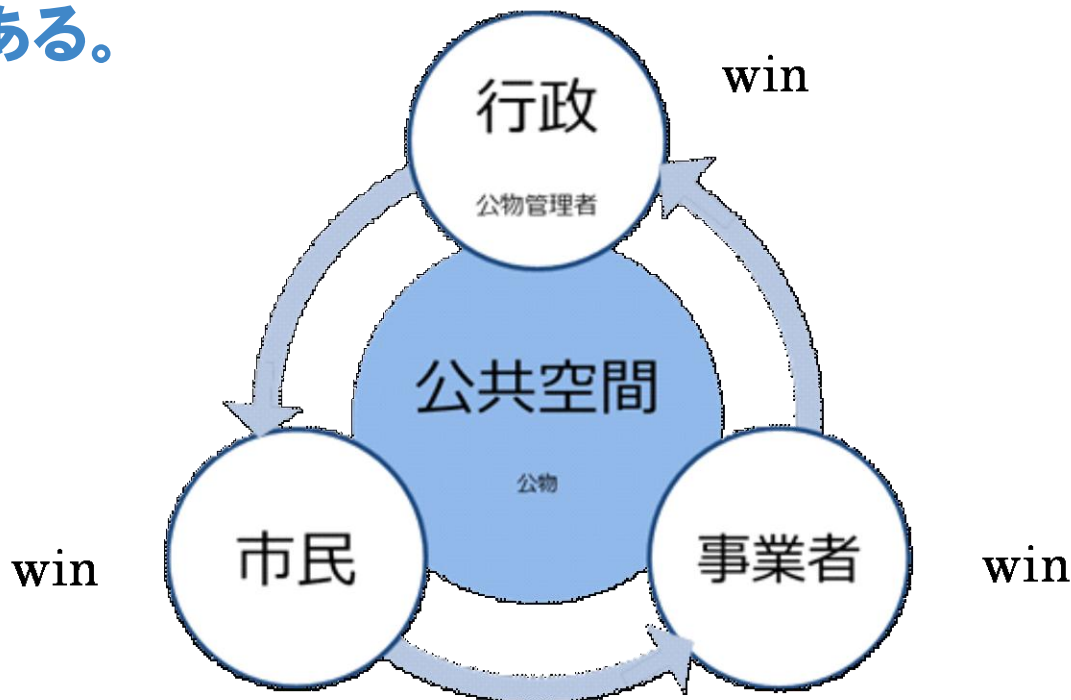
まちで稼ぐ

可変的利用の定義とモデル

5. 可變的利用の概念整理と提案モデル

「公共空間の可變的利用」とは、

公共空間の現用途や**所有・主体の枠組みを超えて**、ニーズにこたえ(パッシブ)、もしくは新たな空間利用の提案のため(アグレッシブ)に、**用途や領域を適時に柔軟に変化し続ける**ことにより、クオリティの高いいきいきとした都市生活を実現し、都市の価値を高め、**市民・利用者(事業者)・管理者がWin-Win-Winの「三方良」となる利用形態**である。



まちに賭ける

6. まちに賭ける

◎ 「まちの文化と歴史を掘り起こす」

生物の細胞の新陳代謝と同様、**まちの遺伝子を引き継ぎながら、常に創造的破壊により変化し進化し続ける = 持続可能性**

◎ 文化と歴史はそのまちでしかない**唯一無二**のものであり、その遺伝子から生み出されるしごと**も、唯一無二のLocalの価値**

◎ **コンパクトだから創出される価値**

◎ まちで儲ける・稼ぐ = まちがしごとを創出

◎ 人が元気になる = まちが元気になる

◎ L型ビジネス



ひと、まち、しごと 「地方創生」

「まちに賭ける」 覚悟

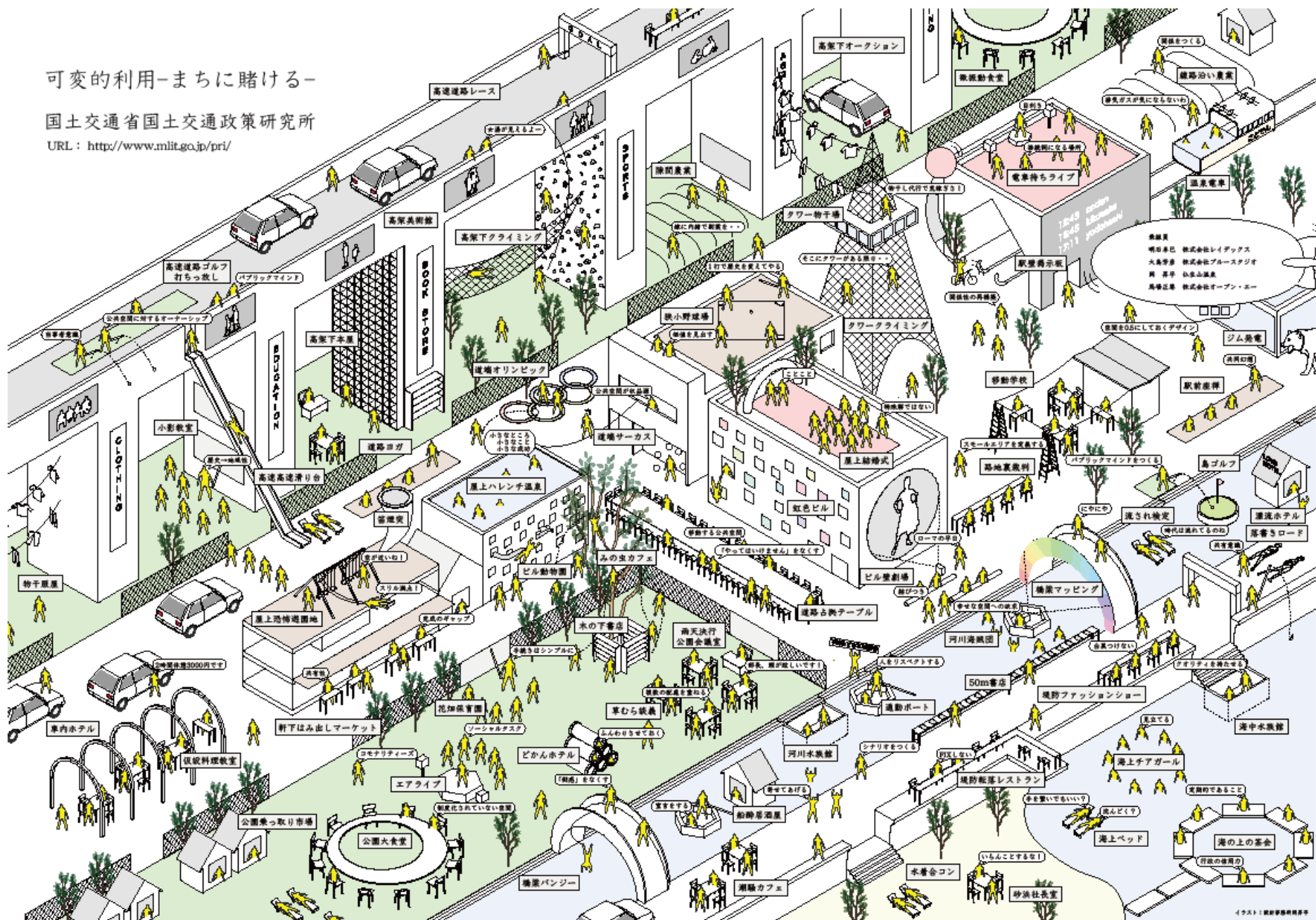
まちへのプライド、ふるさとの文化と歴史への矜持

6. まちに賭ける

可変的利用-まちに賭ける-

国土交通省国土交通政策研究所

URL : <http://www.mlit.go.jp/pr/>



**本日は、ご清聴をありがとうございます。
関連資料については、
以下に公表しておりますので、ご参照ください。**

■アンケート結果 概要 PRI Review56号

<http://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2015/56-3.pdf>

**■アンケート結果の詳細（全ての単純集計結果、記述回答）
（プレスリリース内容）**

<http://www.mlit.go.jp/pri/shiryu/sonota/kahen2015-2.html>

**■都市空間における可変的利用方策に関する海外事例調査(伊国)速報
（可変的利用の定義）**

<http://www.mlit.go.jp/pri/kikanshi/pdf/2015/56-9.pdf>

■「都市空間における可変的利用方策に関するリーフレット」の配布について

<http://www.mlit.go.jp/pri/shiryu/sonota/kahen2015-1.html>